

春の叙勲

旭日双光章 (地方自治功労)



安藤 武 さん
(75歳 田沢湖岡崎)

元仙北市議会議員
平成13年9月、田沢湖町議会議員に初当選。市町村合併後は仙北市議会議員として平成30年4月までの16年7か月の長きにわたり、地方自治発展のため尽力されました。

瑞宝単光章 (消防功労)



佐々木 久悦 さん
(69歳 角館町大中嶋)

元仙北市消防団団長
昭和43年角館町消防団に入団。平成26年から平成29年まで団長として活躍。入団以来、48年間の長きにわたり、地域の防火・防災のリーダーとして尽力されました。

5月18日から2日間、今年で8回目となる「たざわこクラフト市」が思い出の瀧分校で開催され、2日間で約2000人が来場、普段静かな校舎は活気に包まれました。手作りの木工品や布物、アクセサリーなど多彩な商品が販売されるこのイベント。今年は、遠くは滋賀県や岐阜県など県内外から約50店舗の出店がありました。実行委員長の桜田祐美さんは「思い出の瀧分校のように丁寧に作られたものを大事に使うことの豊かさを表現したいという思いでこのイベントを行っている。訪れた方にもここ

手作りの多彩な品が並ぶ たざわこクラフト市



様々なジャンルの手作りの品をじっくり見る来場者。



で出会った商品を長く使っていたことで共感していただければ」と話しました。

今回で3回目の出店という長野県の木工品の出店者は「秋田をはじめ東北の方は熱心に商品を見て買ってくれるので、作り手としても嬉しい。このイベントは、景色も素晴らしいし、とても居心地がいい」と話していました。

晴天に恵まれた2日間、会場に訪れた方々は、自分のお気に入りの一品を見つけようと商品の説明を聞いたりに取りつかれたり、思いおもしろい時間を過ごしていました。

小松・東前郷地区環境保全協議会が秋田内陸縦貫鉄道より感謝状

内陸線沿線の田んぼアートの先駆け

4月19日、秋田内陸線全線開業30周年記念式典が阿仁ふるさと文化センター(北秋田市)で開催され、日頃より支援活動を行う33団体に秋田内陸縦貫鉄道(株)より感謝状が贈呈されました。そのうち仙北市からは11団体に感謝状が贈られ、内陸線沿線で田んぼアートを行っている小松・東前郷地区環境保全協議会が門脇市長に報告に訪れました。

小松・東前郷地区環境保全協議会(伊藤裕明会長)は、平成19年より国道46号角館バイパス沿いで田んぼアートを行い始め、平成21年に内陸線の利用者から見えるようにと内陸線羽後太田駅・角館駅間に場所を移して、毎年デザインを変えながら利用者の目を楽しませています。また、収穫された



報告に訪れた伊藤裕明会長(中央)と事務局の藤田静夫さん(右)。



昨年はクニマスと富士山が姿を見せました。

お米は協議会の皆さんがマイクロバスに積んで東日本大震災の被災地などに届けています。伊藤会長は「今では沿線の所々で田んぼアートをみる事ができるが、私たちが最初だったと思う。北秋田市や他の地域から視察に来るので作り方も教えている。デザインについては、測量をお願いして繊細なものにしていたこともあるが、ど

の角度からもきれいに見えるようにと自分たちで設計している。複雑なものも避けて、限られた田んぼの面積を有効に使うように工夫している」と話しました。6月3日には協議会の皆さんと神代小学校の6年生が田植えを行いました。今年のデザインは富士山に令和の文字です。見頃は7月9月上旬ですので、ぜひご覧ください。

親子が訪れやすい図書館

田沢湖図書館が文部科学大臣表彰受賞



長年の取り組みが評価されました。写真は左から佐々木教育次長、門脇市長、佐々木館長、熊谷教育長、田沢湖図書館の齋藤係長。

この度、田沢湖図書館(佐々木信介館長)が「子供の読書活動優秀実践図書館」の文部科学大臣表彰を受賞しました。この表彰は毎年行われ、読書を推進するために優れた取り組みを行っている図書館が表彰されます。秋田県内で表彰された図書館は田沢湖図書館のみでした。

田沢湖図書館では、月1回読み聞かせを行う「おはなし玉手箱」や親子が周りの来館者を気にせずに図書館を利用できる時間を設定した「ことこタイム」など、子どもの読書推進に力を入れていきます。この他にも、館内の一角に幼児コーナーを設け、すぐに本を手にとれる配置にしたり、親子向けの展示コーナーを作るなど親子が利用しやすい工夫もしています。

田沢湖図書館の佐々木館長は「今回の受賞はとても喜ばしい。これからも子ども向けの取り組みを継続していくとともに、高齢の方々へも読書を推進していくために、書籍を選んだりイベントを展開していきたい」と話しました。



安全・安心なまちへ 防犯灯を寄贈

5月29日、東北電力大曲電力センターと(株)ユアテック角館営業所による防犯灯の寄贈式が市役所田沢湖庁舎で行われました。

今回寄贈されたのは発光ダイオード(LED)の防犯灯20基。東北電力大曲電力センターより寄贈された防犯灯を、(株)ユアテック角館営業所が取付工事を行いました。寄贈された防犯灯は地域からの要望がある場所に順番に取り付けていきます。

東北電力大曲電力センターの千葉伸行所長は「ささやかな寄贈ではあるが、仙北市の安全安心に寄与できればと思っています」と話しました。



登山道に残る雪の上をゆっくりと進む参加者。



事故のないシーズンとなるよう安全を祈願しました。

山頂で稗石町とヒッケルを交換し、山開きをお祝いました。

登山シーズン到来 秋田駒ヶ岳で山開き

6月1日、秋田駒ヶ岳の山開きが行われました。

当日は、地元山岳会の会員や関係者、一般登山客など約150人が参加して、山開き式典が駒ヶ岳八合目の休憩所前で行われ、今シーズンの安全を祈願しました。

式典で(一社)田沢湖・角館観光協会の佐藤和志会長は「駒ヶ岳は花の百名山であり、初心者でもトレッキングを楽しむことができる山。ぜひ安全に楽しんで登山していただければ」とあいさつしました。

式典後には、4年ぶりとなる記念登山が行われ、参加者は咲き始めた高山植物をカメラで撮影したり、会話を楽しみながら思いおもいに登山を楽しんでいました。

また、男岳山頂では、国見温泉から入山した稗石町の関係者の皆さんと合流し交歓会が行われ、山開きをお祝いしました。

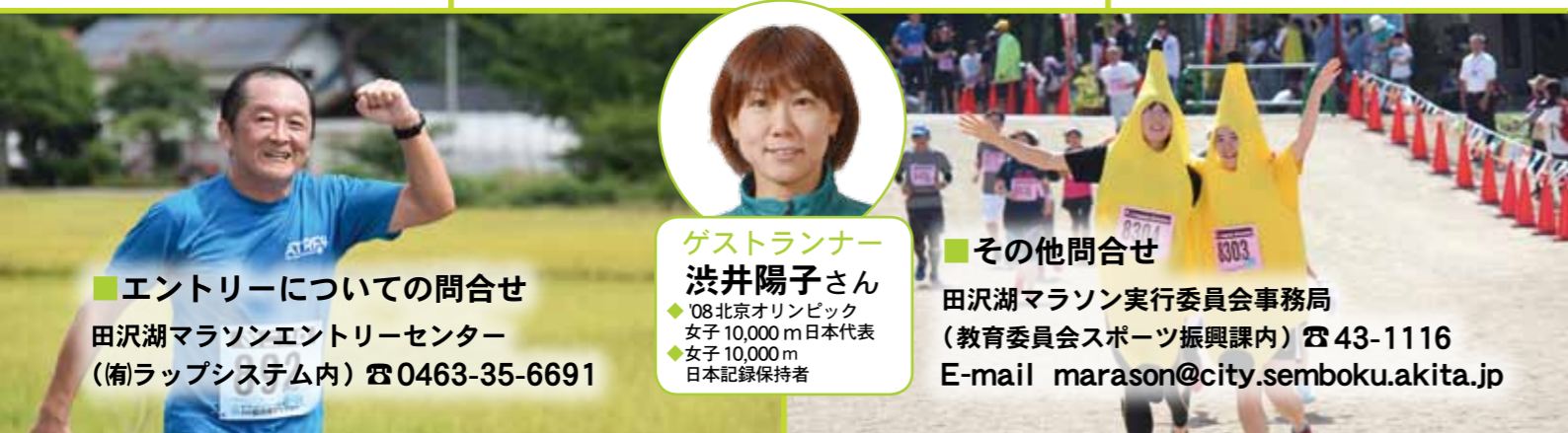


今年の田沢湖マラソンは、9月15日(日)に開催されます。市民の皆さんも健康づくりや自身へのチャレンジとして、ぜひご参加ください。当日はコース周辺で交通規制が行われますので、ご協力をお願いします。詳しくは、仙北市ホームページのイベント情報をご覧ください。

エントリー受付中!
TAZAWAKO MARATHON

9月15日(日)
新時代も完走体感! 日本一深い田沢湖で!
第34回田沢湖マラソン

エントリーの締切は
7月26日(金)



■エントリーについての問合せ
田沢湖マラソンエントリーセンター
(南ラップシステム内) ☎0463-35-6691

ゲストランナー
渋井陽子さん
◆08北京オリンピック
女子10,000m日本代表
◆女子10,000m
日本記録保持者

■その他問合せ
田沢湖マラソン実行委員会事務局
(教育委員会スポーツ振興課内) ☎43-1116
E-mail marason@city.semboku.akita.jp

開花が楽しみ!
にしきのフラワーロード105
一斉植栽

5月26日、国道105号の両側の道路花壇(西木町堂村〜上荒井間・片道4.6km)にマリーゴールドの一斉植栽を行いました。

当日は、地域住民や西明寺中学校の生徒など約300人が参加し、30分間隔でオレンジと黄色の苗約5万3千本を植栽しました。参加者は炎天下のもと、汗を流しながら穴をあける人、苗を置く人、土をかぶせる人と係分担しながら手際よく植えていきました。このフラワーロードは夏から秋ごろにかけて楽しめます。

また、西木庁舎駐車場では、花苗の販売イベント「花の市」が開催され、色とりどりの花苗が販売され、訪れた方々が買い求めています。



暑い中、心を込めて植栽しました。花が咲き始める夏が楽しみです。

満開の桜を願って
桧木内川堤桜並木施肥事業



5月29日、桧木内川堤で桜の施肥作業が行われ、角館中学校の2年生や大曲支援学校せんぼく校中学部の生徒など約100人が参加しました。参加した生徒は各班に分かれ、桜の根元近くに掘った深さ20cmほどの穴に肥料を施していきました。両校の生徒は、楽しく会話をしながら作業をする様子が見られ、慣れてくると手際よく肥料を施していました。

参加した大曲支援学校せんぼく校中学部3年の高橋琴雪さんは「作業をしながら角館中学校の皆さんと会話できて楽しかった。来年も綺麗な桜が咲いて欲しい」と話していました。